

早急に確保すべきだがどうか。

**教育長** 不登校の子どもたちは非社会的、反社会的に分けられる。反社会的な子ども達は集団生活になじみにくく、彼らを対象とする適応教室は県内にもない。

まず、彼らの劣等感、無力感などの感情のしこりに共感できる専門的知識技能等のある指導者が一対一で人間関係を構築するのが有効と思う。適応教室に行かない子ども達には保護者、地域、教育、医療福祉、司法等との連携を密にした

**京増** 人は誰でも人間関係を築きたいと思っている。

反社会的な子どもたちが信頼を結べないところまで学校教育が追いついていないなら、学校教育とは何か。なぜきちんと対応できなかったかが問われる。幼小中の連携を言うならば、どの子も人とのつながりを結べるようにすべきである。

**②すべての学区に児童保育所・児童館の設置を**

**問** 東小学区に児童保育所を設置すべきである、また次世代育成支援の行動計画に児童館の設置を入れる

べきであるがどうか。

**市長** 東小学区の児童は今後も八街児童クラブで対応し、各学区への児童館設置は、名称にとらわれず他の公共施設の利用も含め児童の居場所づくりに努めたい。



▲八街児童クラブ

◆交通事故対策

**問** 五区稲荷神社から実住小までの安全確保は。

**市長** 車両の通行規制を徹底するよう佐倉警察にお願いし、道路の傷んだ場所の補修をして安全を図る。

◆障害者の自立支援を

**問** 精神障害者の方への市のアンケート調査によると、生活上の不安として44%が適当な働き口がないと答えている。作業所の設置を早急にすべきであるがどうか。

**市長** 今後検討したい。

五日会

林 義雄  
林 政男

個人  
質問  
林 政男

◆図書館の開館時間について  
**問** 図書館の利用状況について。

**教育長** 平成15年度の本館の利用者数は8万5千973人で、対前年度比1.02倍、貸出冊数は38万1千682冊で1.03倍、予約リクエスト件数は1万3千970件で1.12倍・新規登録者は3千441人で1.40倍等となっている状況です。また、予約リクエスト件数のうちインターネットによる予約件数は、休日夜間にかかわらず利用申込みが可能であることから、5千736件で、移動図書館を含めた予約件数全体の約29%を占めています。

**問** 近隣市町村の開館時間について。

**教育長** 年間を通じて同じ時間や曜日時期により開館時間を変えている市町村があり、佐倉市が午後8時まで、成田市が火曜日から金



曜日までが午後7時まで、四街道市では木、金曜日は午後7時まで、富里市では午後6時まで、山武町は夏休み期間中を午後6時まで開館しています。

**問** 時間の延長は出来ないか。

**教育長** 平成15年度は、7、8月の2カ月間を試行的に開館時間を2時間延長して午後7時まで開館しましたが、延長時間の在館者数では、1日の平均が午後5時

時点で70人程度、午後6時時点で30人程度で、利用者数は、1日当たり、平均で午後5時から午後6時まで

本市でも、様々な市民の要求・要望にこたえる施策を今後とも継続していくための健全財政の堅持を目標として、事務事業の見直し・効率化、市民サービスの向上を始めとする行財政改革に取り組みます。

◆歴史遺産保存市民会議を発足させたらどうか

**問** 歴史遺産保存の考え方について。

**教育長** 現在、市では有形文化財6件、民俗文化財6件、史跡2件、天然記念物2件の計16件を、市指定文化財として、保護並びに保存に努めています。今後も、重要な歴史遺産を指定し、保存・活用に努めます。

**問** ボランティアを活用して整備、保存すべきと思うが如何か。

**教育長** 個人と社会の関わりが薄まる中で、各種の社会的課題解決に貢献する活動として、ボランティアの重要性は承知しています。

◆行財政改革推進室について  
**問** 具体的な目標はどうか。  
**市長** 簡素で効率的な制度作りは中央政府だけでなく、地方においても同様であり、